

## 学会企画シンポジウム 4

### 良い心・悪い心の「裏側」を探る

#### ——心理学概念の望ましさをめぐる諸問題——

- 企画・司会 : 澤田匡人 (学習院女子大学)
- 企画・指定討論 : 小塩真司 (早稲田大学)
- 話題提供 : 野崎優樹 (甲南大学)  
情動知能の望ましさをどう捉えるか
- 話題提供 : 江上園子 (横浜市立大学)  
母性愛に焦点をあてて
- 話題提供 : 山岡明奈 (沖縄国際大学)  
マインドワンダリングに焦点をあてて
- 話題提供 : 飯村周平井 (創価大学)  
環境感受性の良し悪し (for better or for worse)

#### 企画趣旨:

近年、教育場面において「非認知能力」への注目が高まりを見せ、種々の教育実践が行われてきている。このような能力だけでなく、時間や場所を越えて比較的安定したパーソナリティを含めて、望ましい側面を促進し、望ましくない側面を抑制すべきだ、という論調がある。しかしながら、ある特定の概念について、何をもって「良い」「悪い」とするかの判断は、それらの概念の一部に光を当てているに過ぎないため、曖昧な点が少なくない。そこで本シンポジウムでは、一般的に良いとされる概念の悪い側面、悪いとされる概念の良い側面といったように、いくつかの概念に焦点を当てながら、それらの「裏側」に迫る。